

富士駅のこれまで

先日、新聞部は富士市役所・市街地整備課が主催する、富士駅周辺地区の再開発についての座談会に参加した。市は、令和6年に着工、10年の完成を目指し、3階建て公益施設の建設を含めた駅前広場整備事業を計画している。そこで、富士駅の現状、問題点を調査した。

富士駅のこれまで

昭和30年代に旧富士市では、他地区に先駆けて駅周辺地区の基盤整備事業が開始した。昭和50年代には、商業施設、宿泊施設の開業により駅前には多くの人で賑わいをみせていた。しかし、昭和60年頃から自家用車の普及などにより、駅前の立地

優位性は低下し始め、平成に入るとパピーやイトーヨーカドーといった大型店舗の閉店により、来街者は著しく減少した。近年は、商業地としての駅前の魅力低下や景観機能の低下、建物の老朽化などが駅周辺地域の課題となっている。そのため、建物の建て替えや富士山を活かした空間の創出が求められている。



35HR 上久保静さん

上久保静さんコメント

富士駅の現状



▲富士駅北口からの眺望



▲改札前の様子

生徒の声

- ・建物に隠れて富士山が見えない
- ・殺風景
- ・花が謎
- ・閑散としている
- ・これが富士市の入り口でいいのか
- ・活気が感じられない

富士駅未来構想

富士駅に賑わいを再び

市は、公益施設が市内への導線となることを期待し、あらゆる世代の市民の需要を満たす施設にするため各階にコンセプトを設け、計画を進めている。そこで、市が行ったニーズ調査と本校でのアンケートをもとに公益施設富士高案を作成した。

公益施設コンセプト

①賑わい拠点

市民のニーズを踏まえてブック&カフェの整備を検討している。また、カフェの一部を講座やイベントができるスペースと共用化する。

②子どもの遊び・学びの場

「若い世代の人口確保」に向け、子育て世代の需要を満たす施設の整備を検討している。学びを実践できる遊び場となるようプログラミング教育やものづくり教育を推進していく。

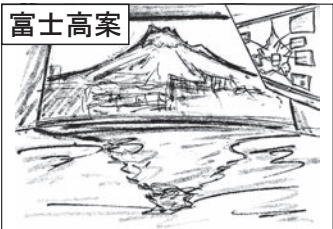
③公共交通の待合所

バスの待ち時間を快適に過ごすため、ソファの設置、バスの運行情報やまちの情報の提供をする。④富士山眺望を確保したシンボル性のある施設

学びと学習のフロア

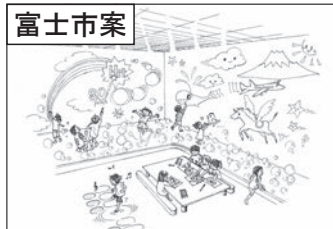
～子どもの遊びと学び 写真展示 インスタ映え！撮影スポット～

お年寄りや中高生も利用できるような施設を設置し幅広い世代が楽しめる階に



富士高案

3F



富士市案

学びと学習のフロア

～デジタルテクノロジー体験 子どもの遊び場 ものづくり・プログラミング教育～

ものづくりの町である富士市の特性を生かし、3Dプリンターを設置し、地元の企業と連携してデジタルテクノロジーに対する子どもの興味を引き出す

コミュニケーションカフェフロア

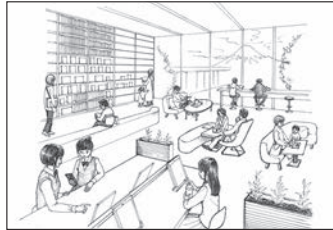
～ブック&カフェ 市民交流・講座 富士山の眺望～

デジタルに関連した講座を開講しデジタルに親しめる環境を実現



富士高案

2F



富士市案

コミュニケーションカフェフロア

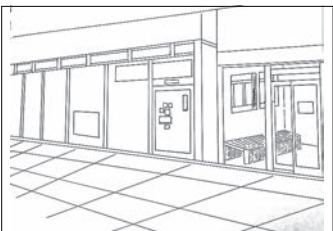
～ブック&カフェ 市民交流・講座 富士山の眺望～

ブックカフェのみならず、地元企業、商店などによる講座の開催など市民活動の活発化を目指す

公共交通フロア

～待合所 バリアフリートイレ コンビニ～

便利だけではない…！
バスを待ちながら地元特産品が手に入るコンビニに



富士高案

1F



富士市案

公共交通フロア

～待合所 バリアフリートイレ～

バスのロータリーを2ロータリーから東から入って西から出る1ロータリーに変更する

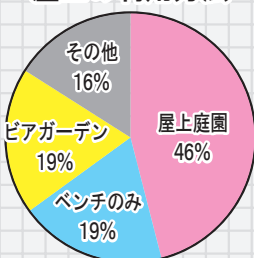
市が提示したコンセプトは変えずに富士高案を作成した。1階には、市の案に加えコンビニを設置したい。利便性はもちろん、地元の野菜や地元の商店のお弁当を売ることで地域社会との密着を図ることができる。2階では、ブックカフェのカフェ要素は縮小し、自動販売機とネスカフェを設置することを提案したい。それらを有料にするか無料にするかは意見が別れた。また、市内の図書館で人知れず設置されている本の掲示板を目立つ場所に設置するという案も出た。3階は、利用者が子どもと保護者に限定されることを憂慮し、中高生やお年寄りも足を運びやすくなるよう撮影スポットを作ったり、工場夜景などの写真展示をした。りするなどの意見が出た。

まとめ

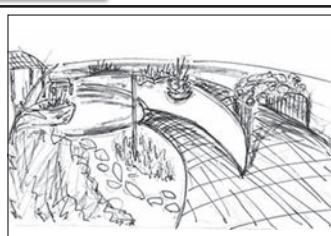
今回、公益施設が完成する10年後の富士市について考えるのはとても魅力的なことであった。しかし、同時に人口減少・少子高齢化の解決策を模索しながら事業に取り組む必要があると痛感した。私たちが事業について考える中で、最も意識したことがある。それは、この事業の成果が富士市に帰りたい、住み続けたいと思うきっかけになることだ。多くの生徒が県内外の大学に進学することになるが、10年後に賑わいを見せる「富士市」の玄関口となることを願ってやまない。

●この紙面の担当
大竹・小滝・倉金
(3年)

屋上の利用方法



- その他の意見
- ・ステージ
- ・ビオトープ
- ・何も置かない
- ・フットサルコート



屋上の利用方法は未定である公益施設の屋上に富士高生は何を求めるのかアンケート調査を行い、回答者の意見をもとにイメージ図を作成した。



35HR 秋山美雨さん

秋山美雨さんコメント

施設の概要を見ると、室内は賑やかなので落ち着ける空間として屋上庭園を設置したいです。屋上庭園には、友だちや家族と話せる場としてベンチなどがあるといいと思います。また、私には7歳の弟がいるのですが、活発に動き回るので子どもが体を動かせるスペースもほしいです。